

~きっとある君だけの輝き~

鶴高通信

8月号

2020.08.31 Monday発行

2020石川県高等学校夏季柔道大会で多数入賞!



＜男女3位以内入賞者＞

8月8、9日、石川県立武道館にて石川県夏季柔道大会が開催されました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で個人戦のみの開催となりました。まずは無事大会が開催できたことに感謝し、その上で今回の結果を受け止め、自他共栄を心に刻み、精進していきたいと思ひます。

＜結果＞

【男子個人】

60kg級 3位 池田凜太郎
 66kg級 優勝 青山彰剛 2位 井海晴天
 3位 出森陽大 3位 伊藤碩哉
 73kg級 2位 中島脩
 81kg級 3位 松田陸
 100kg級 2位 島田拓魅
 100kg超級 優勝 松井拓樹
 2位 曾賀遼斗

【女子個人】

57kg級 3位 道上心愛
 63kg級 3位 西村清
 70kg級 3位 南出智紅

陸上部地区記録会上位入賞

7月11日、12日に勸進帳スタジアムで石川県陸上競技地区記録会が開催されました。結果は以下のとおりです。インターハイ予選が中止となり、6月の活動再開からわずか1か月ほどでの大会となりましたが、それぞれが一生懸命取り組んでいました。

＜結果＞【男子】 800m 第1位 正眞拳斗
 3000mSC 第1位 正眞拳斗
 【女子】 やり投げ 第3位 表田遥菜
 走幅跳 第3位 山田里華子



合唱部銀賞審査員特別賞

8月2日に県総文の代替大会がオンラインで実施されました。事前に演奏動画を提出し、それを各校でインターネットテレビの限定配信を視聴しながら、Zoomで参加校同士がつながり、講師の先生を交えてコメントし合うというものです。全国総文にも提出した単独ステージと、金沢西高校との合同合唱がそれぞれ銀賞を受賞し、単独ステージが審査員特別賞を受賞しました。次のステージも全力で頑張ります!



第73回鶴翔祭開催！～好きになっちゃう！鶴翔祭～

8月28、29日の2日間にわたって、第73回鶴翔祭が開催されました。模擬店の品物は配達、各催事は人数制限を設け、各クラスで昼食をとる時間のシフトも決め、ステージ発表は3年生のみ体育館で、1、2年生は各クラスでライブ配信を視聴など、今までにやったことのない新型コロナウイルス感染症に対応した実施です。不自由な点はもちろんありますが、その中でも各クラスで趣向を凝らして頑張っていました。2日目のステージ発表では、芸能チャンピオンに34H、女装男装コンテストのグランプリは21Hのmothersでした。



スポ科

白山青年の家ボランティア

8月17日にスポーツ科学コースの21名と教員2名が白山青年の家で開催された小学生対象のサマーチャレンジキャンプにボランティアとして参加し、川下りや水中散策、イワナつかみ&さばきを体験しました。本校の生徒は川下り等をはじめとした活動のサポートやイワナつかみ取りの場所の設置などを行いました。



舟プロ

ジオパークフィールドワーク

8月18日、21H文系の生徒と参加を希望した生徒、計28名でジオパークの中流域をめぐるしました。濁澄橋、綿ヶ滝、鳥越城跡、白山管理センターを実際に訪問し、白山市ジオパーク推進協議会の日比野剛さんの説明を聞きました生徒たちは、普段何気なく見ている景色から新たな発見があったようで、興味をもって見学することができたようでした！



鶴高物語 vol.16



<男子大回転表彰式>

H14年2月青森県大鰐で行われた第51回高校総体で、男子大回転優勝、回転第3位、男子15kmフリー3位、10kmクラシカル10位と連日好成績を収め、学校対抗の部では北海道、東北地方の並みいる強豪校を抑え、男子総合第2位の栄冠に輝いた。S24年創部以来、多くの県代表選手を輩出し、県スキー界をリードしてきた本校であるが、全国大会で初の団体入賞に、地域や県スキー界は祝福ムードに包まれた。雪不足に悩みがちな本県にあって、練習環境のハンデを見事、克服した快挙達成は、不撓不屈の鶴高魂を表すものとなった。

<アクセス>

車で 金沢市から30分
 電車で 野町～鶴来27分
 (北陸鉄道石川線)
 バスで 松任～鶴来30分
 (北陸鉄道加賀白山バス)
 鶴来駅より徒歩10分

※遠方の通学者には学生寮有！
 さらにホットな情報は公式HPへ
<https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/turugh/>

花いっぱい運動の学校花壇が見頃です！
 ぜひ散策ください



鶴来高校

検索